

JOA NEWS



2024 . 7



写真：木植早生 様

ふるさとの色が集う場所

第32回全日本リレー大会

Report	スキーO世界選手権日本開催決定	8 p
Report	2023年度日本学生選手権 [ミドル・リレー競技部門]	3 p
Pick Up	オリエンテERING手話言語通訳ガイド	4 p
Report	2023年度全日本選手権大会 [スプリント競技部門]	5 p
Information	JOAニュースをご愛読の皆さまへのお知らせ	6-7 p
		11p

第12期JOA定期総会・日本代表壮行会



2024年6月8日に、東京都新宿区JAPAN SPORT OLYMPIC SQUAREにて対面とオンラインの併用で、第12期定期総会と日本代表選手壮行会が開催されました。

総会では2023年度事業及び財務の報告、定款の一部改訂、理事の承認についてなどが話し合われました。議事録はJOAのホームページにて公開されています。総会後には令和6年度のJOA表彰式も行われました。今回は石川県オリエンテーリング協会の森田輝雄様が長年にわたるオリエンテーリングの普及・発展への多大な貢献により表彰されました。また、多額の寄付をいただきました久保喜正様と山岸倫也様に感謝状をお送りしました。

壮行会では、オフィシャルパートナー様や選手のご親族の方々をお招きし、日本代表選手への認定状の授与、フットO、MTBO、スキー各選手団の紹介が行われました。またオフィシャルパートナー様の代表として株式会社アークコミュニケーションズ代表取締役大里様より激励のメッセージを頂戴しました。

最後に、選手を代表してフットOより本庄祐一選手と大野知沙子選手が決意表明をしました。



総会の様子



表彰（山岸様）



事業計画・
報告書・議事録



認定賞の授与



スポンサー様の紹介 左より
(株)アークコミュニケーションズ 大里様
かなめ測量(株) 高島様
(株)リテラメッド 山岸様・山下様



MTBオリエンテーリング



フットオリエンテーリング シニア代表



スキーオリエンテーリング



フットオリエンテーリング ジュニア代表

写真：木村佳司様、信原靖様

スキーオリエンテーリング世界選手権日本開催決定

スキーO委員会 石原拓巳

2026年のスキーオリエンテーリング世界選手権大会が、北海道留寿都村で開催されることが決定しました。この決定は、2024年1月に行われた国際オリエンテーリング連盟（IOF）理事会で正式に発表されました。日本での開催は17年ぶり、アジアを含む20カ国以上からの代表選手が参加することが期待されています。

スキーオリエンテーリングは、オリエンテーリングの4種目の中で唯一、World University Gamesの正式種目には選ばれていません。このため、アジアを含むヨーロッパ外での競技発展にも国際的な期待が寄せられています。スキーオリエンテーリング委員会は、大会に向けて日本代表選手の強化を図るとともに、併設大会に向けた普及活動も行って参ります。

美しい自然に囲まれたルスツリゾートでの大会は、オリエンテーリングの魅力を一般の方々に示す絶好の機会です。皆様もぜひ、このエキサイティングな大会にご参加、あるいは運営にご協力いただくを通じ、オリエンテーリングという競技の魅力を発信にご協力いただけますようどうぞよろしくお願いいたします。



チームオフィシャルでもあり、IOFスキーO委員を務めている柴田達真氏(壇上右)がIOF旗を受領したところ。

「ルスツは積雪2-3mはある」というコメントに会場が盛り上がった。

スキーオリエンテーリングシーズン報告

今年度も複数回の海外遠征を実施するとともに、多くの国内イベントを開催し、ほとんどを無事に終えることができました。参加された方々およびご支援ご協力いただきましたみなさまに深く感謝申し上げます。

さて、海外遠征は世界学生選手権、世界選手権、ワールドカップに参戦しました。若い選手・ベテラン選手、初参加・複数回参加、多様な選手構成となり、活気ある遠征になったのではないかと思います。現地で工夫して生活しながら結果を出す選手たちには大変勇気づけられました。

歴史的な出来事としては、昨年からのフッ素含有ワックス使用禁止に伴い、今年からスキー板のためのフッ素検知器が導入されました。競技の公平性が強化されるとともに、選手側の対応にも多くのコストと労力を要するものです。我々は適切な対応をとることができ、クリーンな状態でレースに臨むことができました。

国内イベントには初心者・愛好家含め多くの方々にご参加いただきました。新しいテレインでの開催もあり、楽しんでいただけたのではないかと考えております。来年もきっと素晴らしいイベントを開催しますので、またみなさまとお会いできることを楽しみにしております。



SKIO JAPAN Team

Xにて最新情報を
発信しています



検知機を用いての
フッ素チェックの様子



1月のWSOCでの代表選手。

後列左より：小浦姿、高木一人、石原湧樹、高野澄佳、道坂怜生、
前列左より：佐野響、清水 嘉人

写真：スキーO委員会

2023年度日本学生オリエンテーリング選手権大会

(ミドル・ディスタンス競技部門/リレー競技部門)

2024年3月16・17日、愛知県豊田市にてインカレミドル・リレーが開催されました。開催地となった三河高原牧場には、OBOG、運営者の方々、地元豊田市の皆様、そしてこの一年を共にしたチームメイトたちがかけつけ、選手たちはその応援を一身に背負いながら、これまで積み上げてきた全ての力をぶつけ合いました。

1日目のインカレミドルは、春の穏やかな晴天の中「三河高原牧場」の南側を舞台に開催されました。

男子選手権クラスでは中盤、美濃部選手(横浜市立3)がウイニング予想を上回る圧倒的なタイムでトップを更新、後続の選手がこれを追います。橋本選手(神戸高専4)が3位入賞、弓田選手(法政3)が法政大40年ぶりの入賞を果たし5位へ。さらに石原選手(京都3)も4位に食い込みます。そして最終盤、金子選手(東京4)が必死の走りでもトップに迫りますが、2秒届かず。美濃部選手が男子選手権クラスの王座を守り勝ちました。

女子選手権クラスでは序盤、大石選手(新潟4)が安定した走りを見せ5位に食い込むと、さらに砂田選手(お茶の水女子2)がトップタイムを大きく更新します。後続の樋口選手(筑波3)、桑原選手(横浜国立3)が砂田選手に迫りますが、惜しくも届かず同タイム3で位へ。このまま決まるかと思われたラストスタート、山崎選手(筑波2)が怒涛の追い上げをみせ、見事優勝を勝ち取りました。

2日目のインカレリレーの舞台は、「三河高原牧場」北側。寒さが増し始め雨もときおり降りだす中、泣いても笑っても今年度最後の、そして最も熱い戦いが始まりました。

男子選手権クラスでは、1走から弓田選手(法政3)がトップに躍り出る展開に。久保木選手(東京3)がそれを追います。さらに、タスキをつないだ折橋選手(東京3)が1位を奪還。しかし、依然として横国、京都が後ろに迫ります。追い上げる各校のプレッシャーを背にしながらも、3走 金子選手(東京4)が粘りの走りをみせトップゴール。東京大学が男子選手権クラスを制しました。

女子選手権クラスでは、1走の川瀬選手(奈良女子3)が他を突き放す好走を見せて1位に。鷲津選手(東北4)・角本選手(京都3)・小野塚選手(筑波1)がこれを追います。大混戦の2走、山崎選手(筑波2)が急激に追い上げトップでタスキをつなぎます。最後はエース樋口選手(筑波3)が安定した走りでも差を広げ、筑波大学が優勝を決めました。

2023年度日本学連幹事長 市川竣介

🏆 主な成績

ミドル・ディスタンス競技部門

ME 4.7km(↑220m)

- 1 美濃部 駿 0:34:04 横浜市立大学3
- 2 金子 隼人 0:34:06 東京大学4
- 3 橋本 遼佑 0:34:59 神戸市立工業高等専門学校 4
- 4 石原 潮人 0:35:55 京都大学3
- 5 弓田 和生 0:36:03 法政大学3
- 6 寺嶋 謙一郎 0:37:17 東京農業大学(オホーツク) 2

WE 3.9km(↑190m)

- 1 山崎 葵 0:35:58 筑波大学2
- 2 砂田 優萌子 0:36:07 お茶の水女子大学2
- 3 樋口 佳那 0:36:12 筑波大学3
- 3 桑原 唯歩 0:36:12 横浜国立大学3
- 5 大石 遥 0:39:03 新潟大学4
- 6 落合 英那 0:39:04 京都大学2



インカレミドル・リレー Webサイト

写真：木植早生様

リレー競技部門

MER

- 1 東京大学 (久保木 航 - 折橋 旺 - 金子 隼人) 2:08:55
- 2 横浜国立大学 (上妻 慶太 - 野口 遊瑚 - 森 創之介) 2:09:39
- 3 京都大学 (四宮 裕一朗 - 角田 和貴 - 石原 潮人) 2:17:11
- 4 名古屋大学 (島田 智也 - 市川 礼人 - 小野 旭陽) 2:19:51
- 5 筑波大学 (鎌倉 京平 - 田中 雅崇 - 及川 悠太郎) 2:20:25
- 6 早稲田大学 (原 総吾 - 市川 優人 - 福室 凜) 2:21:05

WER

- 1 筑波大学 (小野塚 智美 - 山崎 葵 - 樋口 佳那) 2:07:22
- 2 京都大学 (角本 柚香 - 羽岡 美紀 - 落合 英那) 2:17:50
- 3 東北大学 (鷲津 加子 - 岩城 美奈 - 林 明穂) 2:22:00
- 4 横浜国立大学 (中館 美卯 - 平澤 葵 - 桑原 唯歩) 2:23:37
- 5 千葉大学 (古谷 那奈 - 富田 明花 - 森下 遥) 2:56:47
- 6 大阪大学 (高野 澄佳 - 林 里美 - 高橋 茉莉奈) 3:04:02





日本デフオリエンテーリング協会 野中好夫

この度、令和5年度スポーツ庁の障害者スポーツ推進プロジェクトを（一財）全日本ろうあ連盟スポーツ委員会が受託し、「デフアスリートをささえる 競技別手話言語通訳ガイド[オリエンテーリング編]」が完成しましたのでお知らせいたします。

ここでは、基本的なオリエンテーリングの説明に始まり、デフオリエンテーリング競技が発展した経緯や課題を紹介しています。デフオリエンティアにとっては音声による情報を受け取りづらいことが競技上・安全上の課題となります。また、手話通訳者にとってはオリエンテーリングの独特な用語が表現しづらいという課題があります。その手助けとして、競技用語の手話動画リンク集を掲載しています。多くの方にご利用いただければと思います。

また、他スポーツ手話言語通訳ガイドなどにもご興味がございましたら、全日本ろうあ連盟スポーツ委員会のサイトもご覧いただければ幸いです。



「デフアスリートをささえる 競技別手話言語通訳ガイド」で紹介している競技用語の手話動画の一例

「デフアスリートをささえる」
(PDF)



手話動画集
(協会公式YouTube
チャンネル)



また上記の写真で手話通訳のモデルを務めている辻悠佳選手のインタビューが、TOKYO FORWARD 2025 のWebサイトに掲載されています。元々登山が趣味だった辻選手がオリエンテーリングの日本代表を目指すことになった理由が語られていますので、ぜひご一読ください。

辻選手のインタビュー
(TOKYO FORWARD 2025)



2025年11月には東京都でデフリンピックのオリエンテーリング競技が開催されます。現在日本デフオリエンテーリング協会では選手の強化に取り組んでおりますので、応援よろしくお願いたします！



日本デフオリエンテーリング協会
Instagramにて
最新情報を発信しています

2024年1月7日(日)に2023年度全日本オリエンテーリング選手権大会(スプリント競技部門)を東京都駒沢オリンピック公園にて開催いたしました。本大会には昨年度から260人ほど増えた、701名の方にエントリーをいただきました。多くの皆さまに、駒沢オリンピック公園でのスプリント競技を楽しんでいただけたこと、本当に嬉しく思います。

本大会のコースは、安全管理面を中心に多くの制約がある中で検討を重ね、スプリント選手権者を決めるにふさわしいコースが提供できたのではないかと考えています。参加いただいた多くの方から楽しい良い大会だったとお声をいただいた一方で、コース設定における選手権クラスと年代別クラスの両立のために、運営負荷や渉外面とのバランスをどのように取っていくかという点については今後の課題となりました。

最後に、大会開催にあたり多大なるご理解とご協力を頂いた公園関係者の皆様、後援・協賛・パートナーの皆様、東京都オリエンテーリング協会の皆様、並びにこの大会に関わった全ての皆様に、この場をお借りして、心より感謝を申し上げます。

大会実行委員長 鈴木璃土

男子選手権者 小牧弘季 選手

写真：北川賢也様

スタジアムを使ったスプリントコースはトリッキーになりがちです。気をつけていたにも関わらず、私は△→1から13秒を失ってしまいました。

しかしその後は、力を発揮できたレースだと思います。このレースに向けて、公園やスタジアムの構造を頭に入れ、ルートチョイスのパターンを想定し、階段や不整地の走りを練習しました。そしてフィジカル的にもいい準備ができていたと思います。

2023年は全日本選手権で入賞を逃し続けていたため、自信を取り戻すレースになりました。そして、自分自身のスプリント種目への可能性を知ることができました。

現在私は7月のスプリントの世界選手権に向けてフォーカス

してトレーニングをしています。高いクオリティの全日本大会で優勝できた経験が、背中を押してくれました。素晴らしい大会を作り上げてくれた皆様、ありがとうございました。



女子選手権者 近藤花保 選手



まずは運営の皆さま、応援してくださった方々、素晴らしい大会をありがとうございました。自身初の全日本タイトルでも嬉しく思っております。

今シーズンは怪我に悩まされ、苦しい時期が続きました。全日本ミドルロングを欠場し残るスプリントになんとか間に合わせようと調整していたので、大会に参加できたことにまず安堵感を抱いています。

当日のレースでは今の実力を出し切れたとは思っていますが、それと同時に自身の実力のなさも浮き彫りになりました。走力も技術力も足りないところだらけなので、今後も練習を重ねて精進したいと思います。

今回の全日本スプリントで世界選手権への切符を掴むことができました。今後は世界選手権へ照準を定め、スプリント個人決勝進出を目標に取り組んでいきたいと思っております。

改めてになりますが、素晴らしい大会を提供してくださりありがとうございました。来年の全日本スプリントもとても楽しみにしています。

写真：浦中美里様

🏆 主な成績

ME 4.2km(↑28m)

1 小牧 弘季	0:14:46	アーコムコミュニケーションズ
2 本庄 祐一	0:15:03	練馬OLC
3 橋本 遼佑	0:15:27	神大OLK
4 根本 啓介	0:15:31	京葉OLクラブ
5 橋 孝祐	0:15:59	ES関東C
6 碓井 玲	0:16:09	-

M90A 1.7km(↑2m)

1 高橋 厚	0:26:58	多摩OL
--------	---------	------

M80A 2.1km(↑4m)

1 尾上 俊雄	0:14:41	OLP兵庫
2 小橋 至	0:16:36	浜松OLC
3 小幡 昭次	0:18:35	三河OLC

W80A 1.7km(↑2m)

1 石田 美代子	0:35:35	愛知OLC
----------	---------	-------

M70A 2.1km(↑4m)

1 山本 博司	0:11:46	ES関東C
2 海老沢 正	0:12:24	入間市OLC
3 上田 俊雄	0:13:18	東京OLクラブ

W70A 1.7km(↑2m)

1 山本 陽子	0:13:27	ES関東C
2 植松 裕子	0:14:16	入間市OLC

M60A 2.5km(↑8m)

1 早野 哲朗	0:12:25	京葉オリエンテーリングクラブ
2 福田 雅秀	0:12:46	川越OLC
3 小林 岳人	0:13:36	ES関東C

W60A 2.1km(↑4m)

1 宮本 知江子	0:11:31	京葉OLクラブ/千葉OLK
2 小林 正子	0:12:20	ES関東C
3 和田 美千代	0:12:53	サン・スーシ

M50A 2.5km(↑8m)

1 森 竜生	0:11:54	横浜OLクラブ
2 田代 雅之	0:12:29	静岡OLC
3 伊藤 夏生	0:12:53	ES関東C

W50A 2.1km(↑4m)

1 落合 志保子	0:10:18	OLCルーパー
2 清谷 千鶴	0:13:33	横浜OLクラブ
3 上島 乃英	0:15:22	つるまいOLC

M40A 2.7km(↑10m)

1 猪飼 雅	0:10:35	京都OLC
2 中田 哲也	0:11:19	CCC
3 源後 知行	0:12:30	みちの会

W40A 2.1km(↑4m)

1 高津 寿三鈴	0:12:02	Club阿闍梨
2 坂田 博子	0:12:54	OLCふるはうす

M30A 2.7km(↑10m)

1 谷川 友太	0:10:28	京都OLC
2 田邊 拓也	0:10:59	横浜OLC/入間市OLC
3 小暮 喜代志	0:11:53	ES関東C

W30A 2.5km(↑8m)

1 富田 真澄	0:18:08	静岡OLC
2 辻 悠佳	0:19:42	JDOA/入間市OLC
3 西名 紗織	0:22:02	桐嶺会

WE 3.6km(↑24m)

1 近藤 花保	0:16:24	OLCルーパー
2 皆川 美紀子	0:16:48	みちの会
3 桑原 唯歩	0:16:49	KOLC/静岡OLC
4 樋口 佳那	0:17:14	筑波大学
5 山崎 葵	0:17:43	筑波大学
6 落合 英那	0:17:49	京大OLC

M21A1 3.7km(↑16m)

1 平岡 丈	0:14:12	朱雀OK
2 倉田 瞭一	0:14:34	つばめ会
3 清水 俊祐	0:15:01	入間市OLC/OL-TeamFilder

M21A2 3.7km(↑14m)

1 桃井 陽佑	0:14:48	上尾OLC/丘の上
2 南河 駿	0:15:30	OLCルーパー/GROK
3 森清 星也	0:15:40	筑波大学

W21A 3.0km(↑12m)

1 大石 遥	0:18:28	新潟大学/静岡OLC
2 長瀬 麻里子	0:18:30	ES関東C
3 山崎 有里彩	0:18:35	KOLC

M20A 3.0km(↑12m)

1 政井 秀仁	0:12:56	大阪大学法学部
2 梅園 雅史	0:13:21	筑波大学
3 福室 凜	0:14:36	早大OC

W20A 2.7km(↑10m)

1 中舘 美卯	0:13:05	KOLC
2 小野塚 智美	0:14:19	筑波大学
3 大野 知沙子	0:14:30	県立千葉高校

M18A 3.0km(↑12m)

1 平田 海星	0:14:42	県立浦和高等学校/練馬OLC
2 大久保 佑真	0:14:46	県立浦和高等学校
3 川口 暁正	0:15:05	県立浦和高等学校

W18A 2.7km(↑10m)

1 落合 美那	0:15:48	OLCルーパー
2 藤原 菜夏子	0:19:56	中央大学附属高等学校WILDLIFE

M15A 2.7km(↑10m)

1 畑田 裕志	0:10:44	桐朋IK/練馬OLC
2 水野 舞人	0:11:20	県立千葉中学校/京葉OLクラブ
3 宮脇 滉直	0:11:25	桐朋IK/練馬OLC

W15A 2.7km(↑10m)

1 椎名 皆咲	0:21:37	中央大学附属中学校WILDLIFE
2 柴橋 芽咲	0:23:35	中央大学附属中学校WILDLIFE

M12 1.7km(↑2m)

1 早川 史悟	0:09:29	-
2 清水 溪杜	0:09:40	広島OLC
3 水嶋 竜也	0:10:07	入間市OLC

M10 1.7km(↑2m)

1 利光 健太	0:14:00	-
---------	---------	---

W10 1.7km(↑2m)

1 源後 彩乃	0:12:19	みちの会
2 小山 結夏	0:13:19	トータス
3 利光 桜咲	0:27:45	-



大会Webサイト

第32回全日本リレーオリエンテーリング大会

2023年度全日本リレー大会実行委員会

2024年2月4日(日)に2023年度全日本リレーオリエンテーリング大会を佐賀県吉野ヶ里歴史公園にて開催いたしました。前日にはOサロン佐賀と称して最新の地図セミナーや参加者同士の交流会が開催され、賑わいを見せました。

MEクラスでは1走で新潟1 澤野選手がトップゴール、2走では東京1が巻き返し首位に出て守り切り優勝。千葉1 根本選手が追いつけるも準優勝。手堅くまとめた愛知1が3位入賞。4・5・6位は13秒内での入賞争いとなりました。

WEクラスでは1走で愛知1 近藤選手・東京1 柴崎選手がトップ争い。2走は愛知1 伊部選手が首位を守り3走へタッチしそのまま優勝。その後千葉1が阿部選手の好走で準優勝、神奈川 稲毛選手が3位まで押し上げました。

総合ではジュニアクラスの活躍が光った愛知県が、第26回以来の総合優勝を果たしています。



🏆 主な成績

ME

- 東京都1 1:57:12
(金子隼人 - 小牧弘季 - 本庄祐一)
- 千葉県1 1:58:08
(宮本樹 - 橘孝祐 - 根本啓介)
- 愛知県1 2:00:19
(堀田遼 - 南河駿 - 伊藤樹)
- 滋賀県1 2:03:32
(平岩伊武季 - 谷川友太 - 石原潮人)
- 東京都2 2:03:43
(松尾怜治 - 新田見優輝 - 折橋旺)
- 愛知県2 2:03:45
(藤井一樹 - 菅谷裕志 - 伊藤頌太)

WE

- 愛知県1 1:44:21
(近藤花保 - 伊部琴美 - 落合英那)
- 千葉県1 1:58:08
(宮本和奏 - 森下遥 - 阿部悠)
- 神奈川県1 1:48:55
(岩崎佑美 - 木口瑞穂 - 稲毛日菜子)
- 静岡県2 1:49:53
(山本ひより - 桑原唯歩 - 大石遥)
- 東京都1 1:50:45
(柴崎愛有 - 福田有紗 - 榎戸麻衣)
- 広島県1 2:00:42
(松本萌恵 - 須本みずほ - 山根萌加)

総合成績

- 愛知県 35点
- 東京都 34点
- 千葉県 32点
- 神奈川県 26点
- 静岡県 21点
- 埼玉県 19点

MV

- 神奈川県1 1:49:54
(山内亮太 - 森竜生 - 橋本浩一)
- 愛知県1 1:53:52
(鶴飼須彦 - 角岡明 - 稲葉英雄)
- 東京都1 1:54:42
(柳澤貴 - 杉本光正 - 藤生考志)

WV

- 東京都 1:33:32
(渡辺円香 - 池田麻子 - 宇野明子)
- 神奈川県 1:37:48
(清谷千鶴 - 高津寿三鈴 - 吉田しのぶ)
- 静岡県 1:41:25
(鈴木夕紀子 - 横井里乃 - 滝志保)

XV

- 埼玉県1 1:33:37
(海老沢正 - 小林二郎 - 奥山景得)
- 東京都1 1:40:41
(上田俊雄 - 阿部昌隆 - 天明英之)
- 千葉県 1:41:06
(大塚校市 - 宮本知江子 - 小山清)

MS

- 神奈川県1 2:00:47
(小暮喜代志 - 村上巧 - 紺野俊介)
- 東京都1 2:06:24
(山本英勝 - 鹿島田浩二 - 新田見俊宣)
- 愛知県1 2:16:28
(前田裕太 - 内藤愉孝 - 羽柴公貴)

WS

- 埼玉県 1:32:21
(小泉佳織 - 平方遥子 - 辻悠佳)
- 千葉県 1:38:05
(柳川梓 - 津田春菜 - 小山睦子)
- 滋賀県、京都府 1:43:23
(谷川理恵 - 江田黎子 - 坂本彩子)

MJ

- 愛知県 1:56:52
(柴田日向 - 早川正真 - 鈴木寛人)
- 茨城県 2:00:04
(中嶋啓太 - 梅園雅史 - 斉藤大己)
- 三重県 2:03:15
(館直輝 - 牧戸悠生 - 森創之介)

WJ

- 千葉県1 1:28:16
(大野知沙子 - 小野萌菜 - 小野塚智美)
- 埼玉県1 1:35:25
(溝端昭子 - 砂田優萌子 - 牧依瑠香)
- 愛知県 1:42:12
(小川奈菜 - 中野友貴 - 落合美那)

XJ

- 岡山県、広島県 1:17:55
(石井百花 - 清水溪杜 - 中里一翔)



全日本リレー大会Webサイト

写真：木植早生様





全日本ミドルロング、Coming Soon !

全日本オリエンテーリング選手権大会

2024年10月 19日(土) ミドル・ディスタンス競技部門

20日(日) ロング・ディスタンス競技部門

@岐阜県恵那市中野方町 笠置山北山麓付近

1年の総決算は全日本で！

シニア・ジュニアの日本一を決める選手権クラスから、各世代のチャンピオンを決める年代別クラス、さらに初心者におすすめ・競技者登録不要のオープンクラスまで、様々なクラスをご用意しております。存分にお楽しみください！

今年も全日本クオリティ！

トレインは「望郷の森2019」を旧図とする、片斜面と微地形の広がる難エリア。これぞ全日本という良質なコースをご用意しています。1974年度に開催された第1回全日本大会から50周年を迎える今大会にもご期待ください！

最新情報は公式ホームページおよびSNSで公開中！

周辺の観光スポットやトレインの様子などを、XおよびInstagramにて発信中！
要項の公開などもいち早く知ることができます。
ぜひ公式Webサイトとともにチェックしてください！



公式Webサイト



X



Instagram



その他の全日本大会も準備中！続報をお待ちください！

リレー競技部門

2024/12/8(日) 開催予定！

@三重県津市白山町上ノ村

スプリント競技部門

2025/2/9(日) 開催予定！

@東京都練馬区

指導員資格 有資格者

2024年6月20日時点

最新の一覧と、ディレクタ1級・2級とナビゲーション・インストラクターは、JOAホームページにて公開しています。

IOF シニアイベントアドバイザー

「～2024年12月31日」
村越真 尾上俊雄

IOF イベントアドバイザー

「～2024年12月31日」
愛場庸雅 坂野翔哉
藤井範久 稲葉英雄
村越久子 落合公也
酒井かよ子 田中徹
谷野文史 吉田勉

JOA イベントアドバイザー

「～2024年12月31日」
静岡 村越真
兵庫 尾上俊雄

JOA イベントアドバイザー

「～2025年3月31日」
北海道 山田健一
栃木 宮西優太郎 荻田育徳
坂野翔哉
埼玉 伊藤良介
東京 友田賢吾 田中翔大
谷野文史
神奈川 仁多見剛 松本剛
岐阜 中田茂夫 広江淳良
西脇正展
滋賀 平島俊次
京都 小野田敦
大阪 野澤建央 伴毅
兵庫 岩田慈樹
奈良 筒井通子
福岡 吉村年史

JOA イベントアドバイザー

「～2027年3月31日」
福島 白石哲男 渡辺研也
茨城 鈴木璃土
栃木 石澤俊崇
埼玉 高村卓
神奈川 高橋厚 吉澤雄大
石川 佐野弘明
岐阜 橋本八州馬
牧ヶ野敏明
滋賀 玉木圭介
京都 田中宏明
大阪 愛場庸雅
和歌山 楠見耕介

JOA イベントアドバイザー

「～2028年3月31日」
茨城 藤井範久 小林重信
埼玉 三科伸之
千葉 田中徹
東京 齋藤宏顕
神奈川 種村茂夫 桑早穂
山梨県 国沢五月
静岡県 寺嶋一樹 山本玄峰
愛知県 杉森憲文
大阪府 横田実
兵庫県 石井博昭
広島県 伊東博司 伊東陽子
山口県 福田良雄
宮崎県 内海洋

JOA 准イベントアドバイザー

「～2025年3月31日」
宮城県 林明穂
茨城県 高島和宏
千葉県 西村直哉
東京 徳田宏晴
新潟県 丸山由美子
愛知 堀田遼
大阪府 泉修平
兵庫 西村徳真
広島 山本賀彦

コーチ2

福島 七宮勝広
茨城 藤井範久
埼玉 海老沢正 田島利佳
吉田勉
東京 荒井正敏 野中好夫
神奈川 松本剛 高橋厚
静岡 小泉成行
愛知 稲葉英雄
滋賀 平島俊次
大阪 愛場庸雅 野澤建央
奈良 筒井通子
宮崎 内海洋

コーチ1

茨城 小林重信
埼玉 浦野弘 小崎靖典
白石哲男 三科伸之
皆川美紀子
千葉 岡本隆之
久多羅木吉治
小林岳人 小林璃衣紗
東京 久保田充 杉本光正
長嶺陽一
神奈川 井上仁 福西佑紀
石川 佐野弘明
福井 吉田泰穂
岐阜 牧ヶ野敏明
静岡 寺嶋一樹 松澤俊行
村越久子 山本玄峰
愛知 世良清 棚橋是之
大阪 岡崎昭彦 溝上裕介
広島 伊東博司 伊東陽子
小比賀健司 山本賀彦
山口 福田良雄

2024年度イベントディレクタ

「～2025年3月31日」

北海道 田中翔大 熊田大晃
信原靖
青森 加藤憲一
岩手 日下雅広 和野勝行
宮城 小山猛
福島 廣田雅幸
茨城 藤井範久 川崎陽暉
高島和宏 谷口瑞樹
栃木 坂野翔哉 荻田育徳
岡崎良昭
埼玉 山口征矢 三科伸之
今井信也
千葉 小林岳人 大塚校市
伊地知淳 鈴木正夫
横山聖一 田中 徹
平山遼太 岡本隆之
小野萌菜 大六野祐斗
久多羅木吉治
東京 笠原健司 野中好夫
長嶺陽一 青木俊之
徳田宏晴 近藤豊
酒井克明 荒井正敏
大西諒哉 齋藤宏顕
中西悠太 小池秀輔
石川翔太 青木悠真
神奈川 種村茂夫 長谷川照恭
加納一成 高尾昭次
桑原倬司 木村智彦
佐々木順

新潟 丸山由美子
富山 山口敏夫
石川 佐野弘明 小林力
福井 吉田泰穂 林博
山梨 国沢五月
長野 美谷島孝
岐阜 吉岡良治 千藤昭彦
須永啓之
静岡 小林孝一 村越久子
小川康範 小泉成行
小林茂 滝正晴
鈴木正文
愛知 角岡明 石田亘宏
石田美代子 天野聡望
杉森憲文 小野盛光
新帯亮 三井由美
松橋徳敏 岡野英雄
小坂平和
三重 溝上裕介 石塚陽広
大阪 萱澄登人 野澤建央
横田実 沖浦徹二
岡崎昭彦 泉修平
兵庫 西村徳真 石井博昭
豊島奈良彦 永田実
尾上俊雄
奈良 筒井通子 前川一彦
島根 櫻内保幹 西山肇年
小原哲朗
岡山 中野浩
広島 小比賀健司 山本賀彦
山口 福田良雄 吉村三嗣
徳島 上松透 松本和美
愛媛 伊藤好信 徳野利幸
福岡 吉村芳孝 浅川民雄
大坪秀世 浅川章三
吉村年史
宮崎 内海洋



認定指導者名簿一覧

インストラクタ

北海道	勝本幸治	信原靖	東京	青木俊之	荒井正敏	静岡	赤井秀和	小川康範	兵庫	尾上豊	河端敦
岩手	日下雅広			榎本正男	小川敏郎		小西岳勝	小林茂		川原敏男	田中隆次
宮城	小山猛			近藤豊	齋藤裕		下川伸一	鈴木正文		田藤守弘	谷垣宣孝
秋田	畠山正美			酒井か代子	徳田宏晴		滝正晴	中野一幸		反保美里	西田一彦
山形	小松和輝			長嶺陽一	野中好夫	愛知	天野聡望	岡野英雄		藤枝重之	
福島	加藤一郎	斎藤朋子		宮川清嗣	和野勝行		榊原隆夫	杉森憲文	奈良	筒井通子	
	高野健治	七宮勝広	神奈川	木村智彦	桑原伸司		土屋武	戸上麻美	和歌山	坂本忠	
	渡辺研也			高尾昭次	高橋明美		戸上直哉	富田昭則	島根	桑原辰美	小原哲朗
茨城	鈴木伊久男	藤井範久		長谷川照恭			野田良雄	舟橋佳典		櫻内保幹	
	邊田茂雄		新潟	古田島貴之	関清	三重	加納尚子	小坂平和	岡山	加藤高男	中野浩
栃木	岡崎良昭			丸山由美子	渡辺明弘		小八重善裕			濱本秀喜	溝辺直樹
群馬	田中正人		富山	山口敏夫		滋賀	谷川友太	宮脇達也	広島	中里勝彦	山下和夫
埼玉	浦野弘	白石哲男	石川	小林力	佐野弘明	京都	伴毅		山口	小林一登	縄田功
	朴峠周子	三科伸之		畑中勝						福田良雄	
	谷田部俊夫	山口征矢	山梨	藤原祐喜		大阪	伊藤博子	沖浦徹二	徳島	赤井郁斗	上松透
千葉	大塚校市	岡本隆之	長野	美谷島孝			柿本信行	松尾健一		内海はやと	
	久多羅木吉治		岐阜	志方英三	須永啓之		溝上裕介	横田実			
	田中徹	横山聖一		林武彦	牧ヶ野敏明						
				吉岡良治							

JOAニュースをご愛読の皆さまへのお知らせ

いつも皆さまにご愛読いただいておりますJOAニュースですが、経費削減並びに自然環境への配慮やデジタル化の推進などの観点から、印刷した冊子での送付を取りやめる検討を開始しました。

当件についての今後の取り組みは、本年7月下旬頃にJOAホームページでご案内する予定とさせていただきます。

JOAニュースは現状でもJOAのWebサイトに掲載されておりますので、是非そちらもご覧ください。何卒ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



JOAニュース

TBSラジオ「中野浩一のフリートーク」に桑原唯歩選手が出演

フットO日本代表の桑原唯歩選手が、二週にわたってラジオ出演しました。

一回目の放送では主にオリエンテーリングという競技や魅力について、二回目の放送ではオリエンテーリングを始めたきっかけや世界選手権、今後の目標などを語っています。

残念ながら配信は終了していますが、番組のホームページに収録時の様子が掲載されています。

TBSラジオ「中野浩一のフリートーク」



中野浩一さん、桑原唯歩選手、山形純菜アナウンサー

無断で本大会の地図を利用したオリエンテーリング、
またはそれに類する活動を行うことを禁止します。

World Ranking Event

KOMAZAWA OLYMPIC PARK

駒沢オリンピック公園

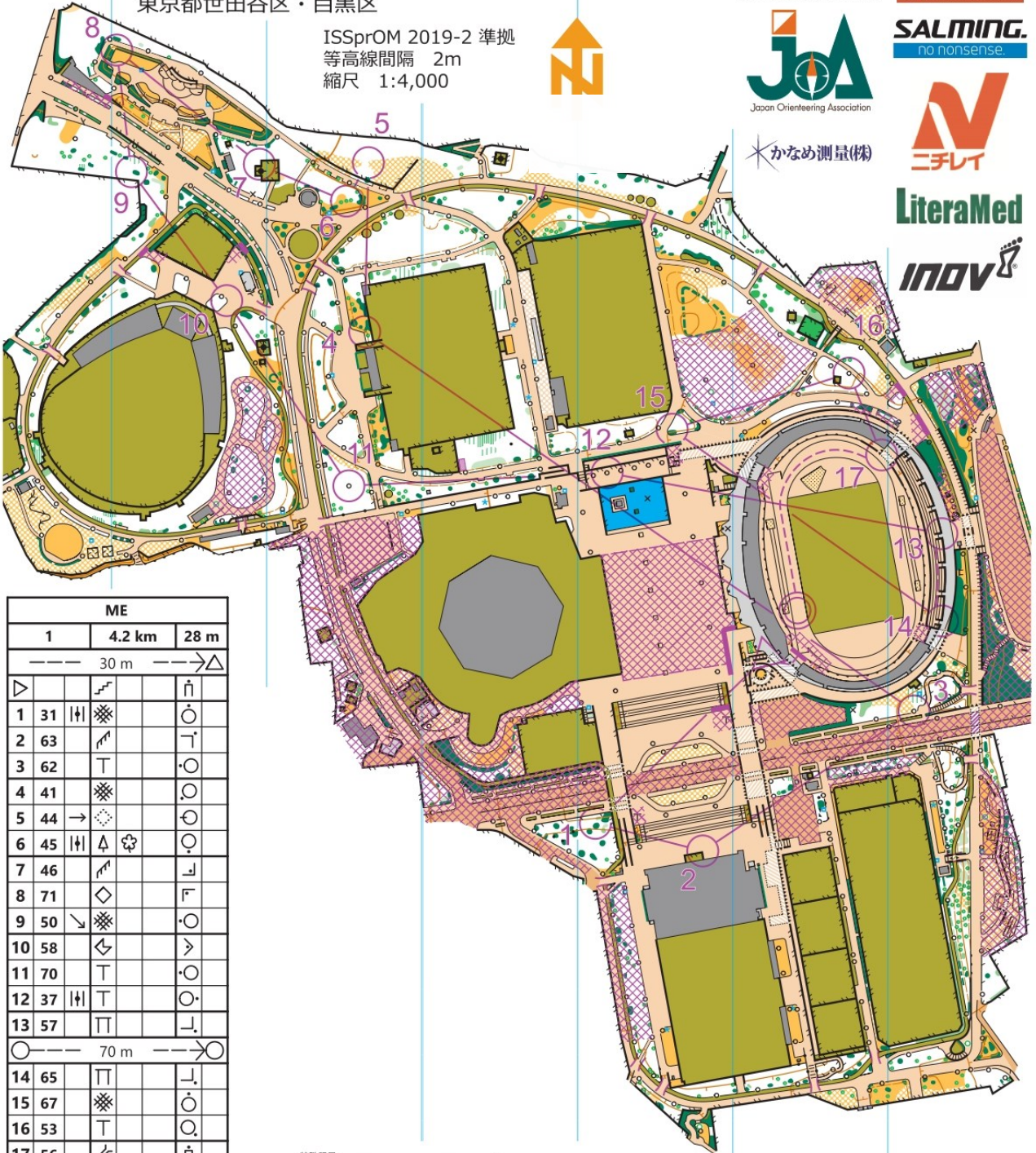
東京都世田谷区・目黒区

ISSprOM 2019-2 準拠
等高線間隔 2m
縮尺 1:4,000

The 16th Japan Sprint Orienteering Championships 2023
2023年度 全日本オリエンテーリング 選手権大会
2024年1月7日(日) スプリント競技部門



かなめ測量(株)



ME			
1	4.2 km	28 m	
--- 30 m --->△			
▷			◐
1	31		◐
2	63	///	└
3	62	T	○
4	41		○
5	44	→	○
6	45		○
7	46	///	└
8	71	◇	└
9	50	///	○
10	58	└	>
11	70	T	○
12	37		○
13	57	Π	└
○ --- 70 m --->○			
14	65	Π	└
15	67		○
16	53	T	○
17	56	///	◐
○ --- 190 m --->○			

特殊記号
 * : 非常用トイレ
 ○ : 電打
 x : 電話ボックス・大きな案内板・遊具など



120m



参考図 : 国土地理院 基礎地図情報
 駒沢オリンピック公園(rob plowright作製)
 地図作製 : 宮西 健太郎(西高山野村図)
 作成期間 : 2023年8月~2023年11月
 OCAD2020 License 20562
 無断複製によるオリエンテーリング活動
 並びにそれを補助する行為を禁止いたします

